

2022年3月18日

令和4年4月3日～6月29日開催

「善光寺御開帳記念うちわ」 発売のご案内

だるまさんや縁起物など全4種類

株式会社トーダン

明治36年創業の大手カレンダーメーカー、株式会社トーダン(代表取締役社長：強口邦雄/所在地：東京都荒川区/<https://www.todan.co.jp/>)は、令和4年(2022年)4月3日(日)～6月29日(水)に執り行われる、長野 善光寺御開帳の記念商品として「善光寺御開帳記念うちわ(全4種/税込価格1,000円)」を発売いたします。

「善光寺御開帳」は、七年に一度、絶対秘仏である御本尊様のお身代わりとして、まったく同じお姿の『前立本尊』様を本堂にお遷しして全国の人々にお参りいただく盛儀です。現在の本堂建立(1707年)の際、松代藩が普請奉行にあたったというご縁から、毎回市内の松代町から『回向柱(えこうばしら)』が寄進され、本堂前に立てられます。回向柱は、『前立本尊』の右手の中指と“善の綱”で結ばれ、柱に触れる人々に“御仏”のお慈悲を伝えてくれます。

「善光寺御開帳記念うちわ」のデザインは4種類で、全面にオリジナルデザインの「^{しあわせ}幸だるまさん」を配した①「幸だるま」、カラフルで目の表情が豊かな「幸だるまさん」を大小にして散りばめた②「幸だるまづくし」、描き下ろしの全国の縁起物イラストを配した③「縁起物」、団扇を熊手に見立てて様々な縁起物をレイアウトした④「熊手」があります。



① 「幸だるま」

② 「幸だるまづくし」

③ 「縁起物」

④ 「熊手」

形状は、たくさんの細い竹の骨で支えられ、しなやかで優しい風が来る心地よい使用感が特長の「都うちわ」です。黒塗りで長めの上質な柄が美しく、室内に飾るインテリアとしても適しており、善光寺御開帳のお土産や記念としてはもちろん、開運招福を願う通年のギフト用としてもおすすめです。長引くコロナ禍でも幸運の風を吹かせてくれる商品になればという思いを込めています。

「善光寺御開帳記念うちわ」はトーダンが提案する縁起物のブランド「東団や」の商品です。「東団や」とは、日本の伝統を伝える縁起物や民芸品をリスペクトしリデザインして、団扇やカレンダーを製造するトーダンが提案する縁起物ブランドです。



“東団や”のネーミングは、1903年（明治36年）、日本橋堀江町に東京団扇合名会社を設立した当時、東団（トーダン）と言われていたことに由来します。現在までに、「幸だるまさん」関連商品や、ロングセラーカレンダー「金運」「万願」のだるま、シール等の雑貨など、関連商品を含め30種類以上を発売しています。

東団やHP：https://www.todan.co.jp/products_info/todan_ya.html



<商品概要>

- 商品名 善光寺御開帳記念うちわ
- 発売開始日 2022年3月18日（金）
- 小売希望価格 1,000円（税込）
- 本体サイズ 縦約400mm 横217mm
- 品番 KT-301-1-ZK（幸だるま）／KT-301-2-ZK（幸だるまづくし）
KT-301-3-ZK（縁起物）／KT-301-4-ZK（熊手）
- トーダンHP <https://www.todan.co.jp/>

<報道関係のお問い合わせ先>

株式会社 トーダン 広報担当

TEL：03（6859）2122 FAX：03（6859）1913 E-MAIL：pr@todan.co.jp